

## 弾道ミサイルの発射に伴う全国瞬時警報システム（Jアラート）への対応について

### I 登校前

- 「屋内避難の呼びかけ」があった場合は、登校を見合わせ、続報を待つ。登校時の安全が確認されるまで自宅から出ない。

### II 登校、下校途中

- 近くのできるだけ頑丈な建物や地下街などに避難する。
- 近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。
- できるだけ窓から離れ、できれば窓がない部屋へ移動する。
- 落下物らしきものを発見した場合は、決して近寄らず、警察・消防へ連絡する。

### III 登校後（屋外にいる場合）

- 速やかに校舎内に移動する。
- 校舎内への移動が間に合わない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。

### IV 登校後（屋内にいる場合）

- 放送などの指示に従って、すべての活動を中止し、安全を確保して待機する。
- 場合に応じ、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。
- 場合に応じ、窓およびカーテンを閉め、机の下に身を隠すなどして頭部を守る。
- 安全が確保された後、活動を再開する。

### V 近くに着弾した場合

- 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチ等で覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。
- 屋内にいる場合は、教室等の換気扇を止め、窓を閉め目張りなどをして室内を密閉する。

### VI 緊急一斉下校が必要と判断した場合

- 学校周辺の道路の安全状況や交通機関の運行状況など、下校時の安全が確認され、家庭との連絡がとれた後に下校させる。